

公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第355回例会

日 時：2024年7月22日(月) 9:30～16:30

場 所：大阪府教育会館 たかつガーデン 地下1階 オリーブ

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7番11号 TEL: 06-6768-3911

(近鉄「大阪上本町」駅から徒歩約5分, Osaka Metro 谷町線「谷町九丁目」

駅から徒歩 約8分. <http://www.takatsu.or.jp/access.html>)

腐食防食部門委員会の法人委員・個人委員はオンラインでの視聴も可能とします。

主題「Workshop「若手技術者による腐食・防食」XXII」

腐食・防食分野に携わる若手の技術者・研究者に、現在取り組んでいる研究・開発を紹介いただく Workshop を開催する。「若手技術者による腐食・防食」とのサブタイトルでの開催は今回で第22回目となる。本例会では、腐食・防食分野の研究・開発の動向や今後を展望するとともに、出席者との真摯な議論を通じて、本分野の将来を担う若手の研鑽の場としたい。

特別講演として阿南工業高等専門学校長 箕島弘二先生(大阪大学名誉教授・元腐食防食部門委員会委員長)に登壇いただく。将来を担う若手技術者への腐食防食に関する技術・思想の継承のための有意義な機会としたい。

— プログラム —

Business Meeting

9:30～9:45

A. 環境

1. 高レベル放射性廃棄物処分環境での Fe/Cu 対のガルバニック腐食挙動の検討 9:45～10:05

○相馬佑紀, 井上博之 大阪公立大学, 長田柗平 原子力発電環境整備機構

2. ふっ酸環境下で使用された FRP の劣化調査及びふっ酸浸透モニタリングの試み 10:05～10:25

○石 耕平, 平山隆一, 井手原龍一 ダイキン工業(株)

3. 溶融塩腐食のその場観察および解析 10:25～10:45

○中土井康真, 寶 雄也, 木下亮平, 小澤敬祐 (株)神戸製鋼所

休 憩

10:45～11:00

B. 防食

4. 干満帯における栈橋上部工中铁筋の電気化学的特性に関する実験的研究 11:00～11:20

○原 将之, 小林浩之 (株)ナカボーテック, 小池賢太郎, 山路 徹 港湾空港技術研究所, 濱田秀則 九州大学

5. Zn-Fe 合金めっき層の腐食挙動と生成錆の解析 11:20～11:40

○小成佳史, 河野研二, 佐々木美幸, 池田貢基 (株)コベルコ科研

6. (仮題) 非リン非金属冷却水処理技術 11:40～12:00

○渡邊周平, 柳田真里奈, 熊谷史子, 吉野貴紀, 藤田和久 栗田工業(株)

休 憩

12:00～13:00

C. 材料

7. ダクタイル鋳鉄におけるフィッシャー・コロージョン生成メカニズムに関する考察 13:00～13:20

○永井智之, 山中秀文, 西川明伸 大阪ガス(株), 野中英正 元大阪ガス, 貝沼重信 九州大学

8. 加圧水型原子炉1次冷却水の溶存水素濃度がNi基600合金の表面酸化皮膜に及ぼす影響 13:20～13:40

○垣谷健太, 小林高揚, 佐藤賢二 三菱重工業(株)

9. ステンレス鋼の電気化学特性に対する酸化皮膜損傷の影響 13:40～14:00

○宮崎直哉, 由利航大, 加藤 綾, 小松大愛, 桑水流 理 福井大学

休 憩

14:00～14:15

D. 大気腐食

10. 可視光像と機械学習を用いた鋼材腐食予測 4:15～14:35

○木下亮平, 寶 雄也, 中土井康真, 小澤敬祐 (株)神戸製鋼所

11. 液膜厚さに依存する炭素鋼さび層の酸化還元挙動 14:35～14:55

○黒岡隼人, 土谷博昭 大阪大学, 花木宏修, 山下正人 (株)京都マテリアルズ, 藤本慎司 鈴鹿工業高等専門学校

12. (仮題) 複合サイクル試験中の腐食モニタリング 14:55～15:15

○出路丈時, 菅江清信 日本製鉄(株), 上村隆之 日鉄テクノロジー(株)

休 憩

15:15～15:30

(司会 井上博之 大阪公立大学)

特別講演

(仮題) 基礎科学力による技術者人生の開拓 15:30～16:30

箕島弘二 阿南工業高等専門学校

(協賛予定) 応用物理学会, 化学工学会, 近畿化学協会, 軽金属学会, 高分子学会, 資源・素材学会, ステンレス協会, 電気化学会, 日本ガス協会, 日本化学会, 日本金属学会, 日本鋼構造協会, 日本材料科学会, 日本伸銅協会, 日本鋳造工学会, 日本鉄鋼協会, 日本電子材料技術協会, 日本非破壊検査協会, 日本表面真空学会, 日本防錆技術協会, 日本保全学会, 表面技術協会, 腐食防食学会

腐食防食部門委員会委員以外の方は, 参加費を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員: 5,000円, その他非会員: 10,000円。

【申込先】〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101 公益社団法人日本材料学会

E-mail: jimuf@ffice.jsms.jp

第 355 回例会 参加申し込み要領

申し込み期限：2024 年 7 月 12 日（金）正午（厳守）

申し込み先：日本材料学会事務局， Email: jimmu@office.jsms.jp

（1）会場での参加（腐食防食部門委員会委員および委員外の参加者）

会場での対面方式での参加を希望される方は、上記の期日までに参加者の(a)所属、(b)氏名および(c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで連絡下さい。メールの見出しおよび本文に、「**会場参加申し込み）腐食防食 355 回例会**」と明記下さい。申し込み期限後および会場での参加申し込みはできません。

会場での参加受け付け及び講演予稿（腐食防食部門委員会資料）の配布は、いずれもおこないません。参加者は事前に（法人委員は代表者へ）郵送された腐食防食部門委員会資料あるいはその写しを各自持参下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員については、代表者の所属企業内の 3 名までで会場に参加できます。個人委員および委員外のご参加は、ご本人 1 名のみとなります。法人委員の参加者は、代表者でとりまとめ、一括でお申し込み下さい。ただし、全体の参加人数が、会場の予定収容人数を上回る見込みとなった場合には、申し込み期限後に参加人数の減員をお願いする可能性があります。

（2）リモート参加（腐食防食部門委員会委員のみ）

腐食防食部門委員会の法人委員および個人委員は、オンライン方式でのリモート参加が可能です。リモートは、原則、視聴のみとします。講演者への質疑を希望する方は会場に参加下さい。

リモート参加希望者は、（1）の会場参加と同じ要領で、期限までに（a）所属、（b）氏名および（c）メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで申し込み下さい。申し込みが無い場合は参加できません。申し込みのメールの見出しおよび本文に「**リモート参加申し込み）腐食防食 355 回例会**」と明記下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員は、会場での参加者とは別途で、代表者の所属企業内の原則 5 名までリモート参加が申し込みます。会場での参加の申し込みと同じく法人委員の参加者は、代表者でとりまとめいただき、一括でお申し込み下さい。

リモート参加の申し込み者には、**2024 年 7 月 17 日** を目処に、ご連絡いただいたメールアドレス宛に個別に Zoom ミーティングの招待状を送信致します。また、リモート参加者は、次の注意事項を遵守下さい。

<リモート参加の注意事項>

(1) 日本材料学会事務局に、リモート参加を申し込んだ参加者（以下「リモート参加者」）以外に、お送りする Zoom 招待状の内容を知らせないようご注意ください。

(2) 申し込み者以外の方が、申し込み者とともに同一施設や同一デバイスで例会内容を閲覧することを禁止します。

(3) 本例会の静止画および動画の撮影ならびに音声の録音は一切禁止します。また、講演内容および質疑応答の部分および全体の無断での引用・転載を禁止します。

(4) 本例会の参加に使用する機材および回線の準備・調整は申し込み者でおこなって下さい。当部門委員会では接続に関する技術的な支援は一切おこないません。また、機材および回線の不具合などにより正しく参加や視聴ができない場合の補償はいたしません。

以上